

《事業のねらい》

同じ目線で、親子別々に同じものを競って作りながら、お互いの生きた表情に触れ、親が子どもに対する「気づき」によって自らを省みる機会とした。

《活動の内容》

1 親子で競う どろだんご作り

親子が競って作ったどろだんごを指導者山崎茂さんが鑑定して、出来映えをランクづけして色粉を塗ってくれる「どろだんごの色遊び」



【どろだんごの鑑定を待つ子どもたち】

2 親子で競う 陶芸教室

地元の陶芸家粕谷恵さんを講師に迎えて、親子がそれぞれ1つの作品を手びねりで制作



【作品づくりに熱中の親子】

《事業のねらい》

親子で、普段使ったことのないインパクトやドライバーを使って物を作る喜びを味わい、親子の絆を深める。

《活動の内容》

1 親子木工体験

親と子が協力して木製いすを作りながら親子の絆を深めた。



【共同作業でいす製作】

〈参加者の声〉

- 毎日忙しく過ごしていて、親子の会話も少なく罪悪感を感じていたが、今日の体験でお互いを見つめあえる素敵な時間を過ごすことができた。
- 木工体験を通して、子どもは親を尊敬し、親は子どもの成長を確認することができた。

2 「震災募金バザー」体験

小中学校PTAの方から不要になった制服、体操服などを提供していただき、親子でバザーを開催して売上金を震災募金として寄付した。

〈参加者の声〉

- 親子でボランティア活動を行い、子どもも自分にもできるボランティアをやったことに誇りをもった。

《事業のねらい》

クリスマスのイベントを通して、郡戸小学校区内の親子の親睦を深め、さらに公民館等の各機関・団体と協力して実施することにより、地域のコミュニケーションの醸成を図る。

《活動の内容》

1 親子でキャンドルツリー作製

校庭に約4,000個のろうそくを並べてクリスマスツリーなどの模様を作製



【校庭のローソクに点灯】

2 「大切な人へのメッセージ」灯ろう作製

子どもたちが大切な人へのメッセージカードを作り、灯ろうに貼りつけた。



【親子でケーキづくり】

3 親子でクリスマスケーキづくり

体育館で、親子・友達みんなでクリスマスケーキづくりを行った。

《事業のねらい》

本離れが加速している世の中において、親が読み聞かせや朗読など、本を通じて親子関係を深めるよう、学校や保護者、読書ボランティアの方々と一緒になって地域ぐるみで読み聞かせや朗読活動を推進する。

《活動の内容》

1 読み聞かせおはなし会と交流会の開催

読み聞かせ講師有田道子氏の講演と読み聞かせを通じた子育てについて、講師を囲んで意見交換をした。



【読み聞かせの実演】

2 読み聞かせボランティア派遣事業

読み聞かせの大切さを肌で感じてほしい、家庭での読み聞かせの実践につなげていくために、市内で活動している読み聞かせボランティアを市内幼稚園に派遣して、実際に保護者に体験してもらった。



【幼稚園で読み聞かせを体験】